

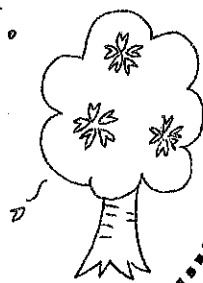
新年度が始まり、3週間が経とうとしていますが、日本国内では新型コロナウイルスの感染の影響で都市部では緊急事態宣言が政府から出され、長野県内でも長野市や松本市では警戒レベルを2に引き上げることになりました。

また世界の状況を見ても感染拡大に伴って医療崩壊や景気の急速な悪化など色々と暗いニュースが続いている状況です。

ただ、利用者が減少した航空会社の社員の方から感染されてしまった方に励ましのメッセージを送るなど自分たちが苦境に立たされているにも関わらず、温かい思いやりを持って対応して下さる方もたくさんいます。私も支援の仕事に携わる者の一人として、逆境に立った時でもなにかに少しでも安心してもらえる環境を作っていかなければいけないと改めて考えさせられました。(山本)

＊ こもれび班 ＊

感染症対策で外に出る機会が減っている中、少しでもお花見で楽しめたらということ、車内からや歩行時に足をのびしてお花見をそれぞれ楽しんでいきます。みんなが桜の木の下でお弁当を食べられる日が早く来るといいなと願っています!



すまいる班

コロナ対策の色々さける中、すまいる班は、室内で楽しむ企画が、今回は、盛り沢山でした。火曜日の音楽の時間では、ハンドベルを行ない、うれしそうに手を動かす姿が、見られました。また、木曜日の粗大では、「せーあでキャッチ」という、大変盛り上がる企画で、心も体もリフレッシュしました。(どんな企画かは、興味ある人はお問合せてみてね!)もう少し、皆で頑張りましょう!!

ねくすと

全国的にコロナウイルスの感染が広がり、昨日非常事態宣言が発令されました。仲間には行事が中止になったりして申し訳なく思いますが、今は感染しない事を第一に考え、なんてか乗りこえていきたいと思っております。